

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: コレラ1例(疑似症)、細菌性赤痢7例[感染地域: 国内(都道府県不明)1例、カンボジア2例、エジプト2例、マレーシア1例、カンボジア/ベトナム1例、腸チフス3例(感染地域: インド1例、ネパール/バンラデシュ1例、タイ1例)、パラチフス1例(感染地域: 愛知県)]
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症76例(うち有症者50例、HUSなし)[感染地域: 国内75例、ボリビア1例 国内の多い感染地: 大阪府(9例)、熊本県(9例)、栃木県(4例)、神奈川県(4例)、広島県(4例) 年齢群: 10歳未満(30例)、10代(9例)、20代(16例)、30代(5例)、40代(4例)、50代(5例)、60代(4例)、70歳以上(3例) 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(34例)、O26 VT1(19例)、O157 VT2(9例)、O157 VT1(5例)、O111 VT1(3例)、O25 VT2(1例)、O128 VT1・VT2(1例)、その他/不明(4例)]
- 4 類感染症: E型肝炎1例(感染地域: インド、感染源: 不明)、A型肝炎7例(感染地域: 北海道1例、東京都1例、石川県1例、愛知県1例、高知県1例、佐賀県1例、マダガスカル1例)、つつが虫病19例(感染地域: 秋田県5例、新潟県5例、福島県3例、青森県2例、山形県2例、群馬県1例、長野県1例、うち1例死亡)、デング熱2例(ともにデング熱、感染地域: フィリピン1例、タイ1例)、日本紅斑熱2例(感染地域: 広島県1例、鹿児島県1例)、ブルセラ症1例(感染地域: イタリア)、マラリア1例(卵形、感染地域: ガーナ/ナイジェリア/インドネシア)、レジオネラ症8例(すべて肺炎型)[年齢群: 50代1例、60代2例、70代5例 感染地域: 栃木県1例、富山県1例、石川県1例、兵庫県1例、福岡県1例、佐賀県1例、国内(不明)1例、中国1例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢6例(すべて腸管アメーバ症)[感染地域: 国内4例、フィリピン1例、ブラジル1例 感染経路: 経口1例、性的接触(異性間か同性間かは不明)1例、不明4例]、ウイルス性肝炎4例(すべてB型、感染経路: 性的接触(異性間)2例、不明2例)、急性脳炎1例(病原体不明、20代)、クロイツフェルト・ヤコブ病2例(ともに孤発性プリオン病(古典型 CJD))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(50代1例、80代1例、血清群: A群1例、不明1例)、後天性免疫不全症候群20例(無症候15例、AIDS5例)[感染経路: 性的接触(異性間)7例、同性間9例、異性間/同性間1例)、不明3例 感染地域: 国内17例、国内/韓国1例、国内/タイ1例、国内/ロシア1例、ジャルジア症1例(感染地域: インド)、梅毒5例(早期頭症I期1例、早期頭症II期2例、無症候2例)、破傷風1例(60代)

定点把握の対象となる5類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(12.6)、北海道(4.0)、岩手県(3.7)、秋田県(3.0)が多い。
 小児科定点報告疾患: RSウイルス感染症は100例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の73%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第19週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では福井県(3.1)、香川県(2.7)、鹿児島県(2.1)、埼玉県(2.1)、愛媛県(2.0)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では富山県(4.8)、新潟県(4.5)、北海道(3.8)、福井県(3.8)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では福井県(11.6)、山口県(8.3)、大分県(7.8)、宮崎県(7.8)が多い。水痘の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県(5.2)、佐賀県(5.0)、長野県(4.7)、愛媛県(4.4)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第19週以降、増加が続いている。都道府県別では岐阜県(3.9)、香川県(3.1)、愛知県(2.8)、福井県(2.3)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は第19週以降、増加が続いている。都道府県別では島根県(1.7)、静岡県(1.4)、鳥取県(1.4)、山形県(1.4)が多い。百日咳の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では栃木県(0.11)、山形県(0.07)、徳島県(0.04)が多い。風しんの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県(0.05)、栃木県(0.04)、岡山県(0.04)、鹿児島県(0.04)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第10週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では愛媛県(4.0)、埼玉県(3.4)、熊本県(3.3)、佐賀県(3.0)、山口県(3.0)が多い。麻しんの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では千葉県(0.05)、広島県(0.04)、秋田県(0.03)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では鹿児島県(6.0)、長野県(3.8)、宮崎県(3.6)、山梨県(3.4)が多い。
 基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は横ばいであるが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では岐阜県(2.6)、大阪府(2.6)、青森県(1.8)、群馬県(1.6)が多い。

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点									
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
(定点当たり)																							
愛媛県	1.9	.1	2.0	2.1	5.8	4.4	1.0	.3	.8			4.0	1.6		3.8	.2	.7	.3					
近県	香川県	1.3	.0	2.7	1.4	5.1	2.0	3.1	.6	.8		1.1	1.9		.7								
	徳島県	1.2		.8	.5	3.1	2.4	2.2	.1	.7	.0	1.0	1.9		.3								
	高知県	.0		.6	1.3	3.4	3.4	.5	.2	.5		1.3	1.1		1.0					.7			
全国	1.0	.0	1.2	2.6	4.9	2.8	.7	.7	.7	.0	.0	1.5	.0	1.8	.0	1.3	.0	.1	.4	.0	.0		
北海道	4.0	.1	.7	3.8	4.0	2.0	.1	.2	.3		.1	.0	2.1	.1	.6	.0	.0	.0	.0	.6			
東北	1.6	.1	.5	2.4	4.4	2.7	.2	.7	.7	.0	.7	.0	1.8	.0	1.0	.0	.0	.0	.6				
関東	.1	.0	1.3	2.9	4.6	2.3	.3	1.0	.7	.0	.0	2.2	.0	1.5	.0	1.9	.0	.1	.6	.0			
甲信越北陸	.1	.0	1.3	3.7	6.1	3.5	.6	.4	.5		.0	1.1	2.7	.0	1.0		.1	.1	.0				
東海	.2	.0	1.5	2.5	4.4	2.9	2.4	1.0	.6	.0	.9	1.6	.0	.7	.0	.0	.0	.9					
近畿	.6	.0	1.5	2.4	5.2	3.1	.6	.5	.6	.0	.0	1.4	.0	1.3	.0	.8		.1	.6	.0			
中国四国	1.1	.1	1.3	1.9	5.3	2.8	.9	.6	.8	.0	.0	1.6	.0	1.9	1.7	.0	.1	.3	.0				
九州沖縄	2.5	.0	1.3	2.3	5.3	3.3	.3	.7	1.0	.0	.0	1.8	.0	2.4	.1	1.6	.0	.0	.3	.0			

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(6月9日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第22週 (2006.5.29 ~ 6.4)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																						
	疾病名	(2)コレラ	(3)細菌性赤痢	(5)腸チフス		(6)パラチフス	(1)腸管出血性大腸菌感染症	(1)E型肝炎	(2)ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)Q熱	(11)コクシジオイデス症	(15)つつが虫病	(16)デング熱	(18)日本紅斑熱	(19)日本脳炎	(22)ブルセラ症	(23)発しんチフス	(24)ボツリヌス症	(25)マラリア	(26)野兔病	(27)ライム病	(29)レジオネラ症	(30)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
第22週報告数	全 国	1	7	3	1	76	1		7					19	2	2		1			1						6	4	1		2	2	20	1			5	1				
	四 国	愛 媛 県					1																																			
		香 川 県																																								
		徳 島 県					4																																			
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道					1			1																																1
		東 北 道					2								12														1													
		関 東 圏	1	2			17	1		2					1											3		4	1	1			1	15	1			1				
		甲信越北陸					6			1					6	1			1							2				1												
		東 海 道		1	1	1	8			1																		1	2											1		
		近 畿 圏		3	1		17															1									1											
中国四国			1			10				1							1																						1			
九州沖縄				1	15				1						1	1									2					1									2			
週 推 移	全 国	22週	1	7	3	1	76	1		7				19	2	2		1			1					8		6	4	1		2	2	20	1			5	1			
		21週		4			77	3		3	1			11		1					2				12		6	3			1	1	14	1			8	2		1		
		20週		5			53	1		5	1			9							2				6		14	2	1	1	5	2	12	2			10	1		1		
		19週	3	5	2	2	30	2		5				6	1						3						10	1			2	4	15	2			8	1				
2006年累積数	全 国	17	184	39	13	488	35		188	10	9			83	17	4		2		1	20				146		274	95	84	7	75	55	467	33	7		240	28		30		
	四 国	愛 媛 県		2			6			3				1													1	1	1		1			2				2				
		香 川 県								1																1		2						1					4			
		徳 島 県					14																				3												2			
	ブ ロ ッ ク 別	高 知 県		2						2																	1		1										11			
		北 海 道					4	9		9	9				1											5		7	4	2		5	5	14	1			4	1			
		東 北 道		5			55	2		7	1				42						1					4		11	7	4		5	3	17		1		15		2		
		関 東 圏	10	79	25	10	110	10		38	4				5	7			1			13				48		116	28	31	6	26	20	262	16	4		65	9	10		
		甲信越北陸	2	13	3	1	33	4		19	1				11	1			1							15		6	9	7		7	4	21	5	1		9	3	3		
		東 海 道	1	17	3	2	57	3		26	1				3	4						1				26		39	14	7		6	9	42	2	1		28	1	3		
近 畿 圏		1	56	6		87	1		45	3				2	3						1	3			31		69	23	11	1	9	10	85	6			32	2	6			
中国四国	1	7			65	1		30					9			1									11		15	7	10		11	3	16	2			35	3	2			
九州沖縄	2	7	2		77	5		14					11	1	3									6		11	3	12		6	1	10	1			52	9	4				

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.6.9集計)